

## 第62回徳島県高等学校総合体育大会ウエイトリフティング要項

- 主催** 徳島県高等学校体育連盟 徳島県教育委員会 徳島県ウエイトリフティング協会  
**後援** 徳島新聞社  
**主管** 徳島県高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部
- 1 期 日** 令和4年6月4日(金) 審判・監督会議 14:00 (徳島科学技術高校)  
6月5日(土) 1部検量 9:00  
開会式(中止) 9:45  
1部競技開始 11:00 ~ 13:00 (予定)  
2部検量 11:30  
2部競技開始 13:30 (予定) ~ 15:00 (予定)  
3部検量 13:30  
3部競技開始 15:30 (予定) ~ 17:15 (予定)  
※3部構成の階級編成及び男女の混合についても、参加申し込み後各校へ連絡する。  
6月7日(月) 選手選考会議 14:00 (徳島科学技術高校)
- 2 会 場** 徳島科学技術高等学校 練習場 (徳島市北矢三町2丁目1番1号)  
TEL 088-631-4185  
FAX 088-631-1110
- 3 階 級** 男子 55kg級, 61kg級, 67kg級, 73kg級, 81kg級, 89kg級, 96kg級, 102kg級, +102kg級の  
9階級とする。なお、団体戦は+96kg級の8階級とする。  
女子 45kg級, 49kg級, 55kg級, 59kg級, 64kg級, 71kg級, 76kg級, +76kg級の8階級とする。  
なお、団体戦は+71kg級の7階級とする。
- 4 競技種目** スナッチ, クリーン&ジャーク
- 5 競技規定** (公社)日本ウエイトリフティング協会制定の競技規則による。  
但し、同規則の主な変更箇所は次のとおりとする。  
(1) 試技順の抽選は申込後、事務局にて行う。  
(2) 「20kgルール」は適用しない。  
(3) 競技者は、コールされてから試技までに45秒が与えられる。また、競技者が連続して  
試技を行う場合、2分が与えられる。
- 6 引率・監督** (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の教職員、もしくは実習主任または実習助手とする。  
(2) 監督・コーチ等は、校長の認める指導者とする。また、それが外部指導者の場合は傷害・  
賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入し、その証明書(コピー可)を総体申込用  
紙に添付することを条件とする。
- 7 参加資格** (1) 徳島県高等学校体育連盟に加盟する学校の生徒であること。  
(2) ア 平成15(2003)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3  
回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。  
イ 学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。  
(3) 転校後6カ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一  
家転住などやむを得ない場合は、徳島県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでは  
ない。  
(4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めな  
い。  
(5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り当該校を含む合同チ  
ームによる大会参加を認める。

- (6) 分校は専門部規則により単独で参加できるが、全国・四国大会予選に関しては種目別要項による。
- (7) 学校教育法第1条に定める高等学校(中等教育学校後期課程を含む)以外の学校については、徳島県高等学校体育連盟会長から参加が認められた者とする。
- (8) 学校長が出場を承認した者。
- (9) 外国人留学生の参加については各種目別実施要項による。
- (10) 本年度の(公社)日本ウエイトリフティング協会選手登録を完了していること。
- (11) 上記以外は、全国高校総体、四国高校選手権大会要項に準ずる。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条, 115条, 124条及び134条の学校に在籍し、徳島県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件
    - ア 徳島県高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
    - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件
    - ア 徳島県高等学校総合体育大会要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際しては、責任ある学校の教職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

8 出場制限

各校とも同一階級に出場する選手は制限しない。

9 申込方法

所定の申込書1部を5月10日(火)必着で下記に申込みこと。

〒770-0006 徳島県板野郡板野町川端字関ノ本47  
 板野高等学校高等学校内 鎌田 幸義 宛  
 TEL 088-672-1101  
 FAX 088-672-4616

10 表彰

- (1) 男女各団体優勝校に賞状、優勝旗、メダルを、2位・3位校には賞状を授与する。
- (2) 個人優勝者には賞状、メダルを、2位・3位には賞状を授与する。

11 その他

- (1) 団体戦は各校男子8名以内の指定選手、各校女子5名以内の指定選手を対象とする。
- (2) 団体得点は男女各階級とも、団体出場選手にて順位をつけ、次に定めるトータル重量をクリアした選手を団体選手と認め得点を与える。1位8点・2位5点・3位4点・4位3点・5位2点・6位1点の配点と、参加点(各校1点)との合計得点により学校総合順位を決定する。
- (3) 同得点の場合は、上位入賞者多数を上位とする。
- (4) 団体選手扱いの基準重量は、下記の通りとする。

男子の基準重量(トータル)表

階級	55	61	67	73	81	89	96	+96
重量	60	70	80	90	100	105	110	110

女子の基準重量（トータル）表

階級	4 5	4 9	5 5	5 9	6 4	7 1	+ 7 1
重量	5 0	5 5	6 0	6 5	7 0	7 5	8 0

- (5) 全校加盟していない学校は、参加生徒1名につき1,300円（登録金800円と高体連部員負担金500円）を徳島県高体連事務局に納入すること。

## 12 感染症対策について

「新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン」 …… 徳島県ウエイトリフティング協会

### ① ガイドラインの位置づけ

- (1) 競技会の安全・安心を目的として開催を目指す。
- (2) 開催時における感染拡大予防を行う。
- (3) 「かからない」「うつさない」「拡大させない」を目指す。

### ② 大会運営について

- (1) 3密（密接・密集・密閉）の回避，ソーシャルディスタンス，マスク（不織布）等を着用し，会場の換気を心がける。（布・ウレタンマスクは不可とする。）選手はアップ・競技中は，マスクを外してもよいが，競技終了後はマスク着用のこと。
- (2) 参加選手・役員等は，2週間前からの健康チェックシートを作成し，大会当日持参し，受付に提出すること。大会当日37.5度以上の場合は，参加を認めない。健康チェックシートに37.5度を超える症状あるいは，該当する項目がある場合は，必ず医師の診断を受け，コロナ感染者の可能性が低いと診断された場合は，翌日から参加できる。（受診できなかった事が，特別な理由と認められる場合のみ，検査キットで陰性が確認された翌日から参加できる。）健康チェックシートを確認後，チェックを受けた者は，マスクにシールを貼付し，会場内等で活動できる。
- (3) ゴミ箱は設置しない。ゴミは各自が持ち帰る。
- (4) 観客は問診票の記入を義務付け，感染が疑われる場合の入場は認めない。また，密にならない程度の入場を認め，上限を30名とする。（先着順で入場し，空席があれば入場できる。）また，動画で競技状況の配信を行う。
- (5) 選手は，控室から移動時及びアップ場で使用した器具等の消毒を行う。
- (6) 開閉会式は行わず，賞状等は後日関係者に送付する。
- (7) その他の事項は，（公社）日本ウエイトリフティング協会の感染拡大防止ガイドラインに準ずる。
- (8) 競技会終了後，2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発生した場合は，徳島県協会事務局（古上事務局長）へ連絡すること。

### ③ 競技会について

- (1) セCOND数について，学校単位（男女の区別は無）で，選手1名に2名以内・2名に3名以内・選手3名以上は4名以内とする。成年は1名に2名まで。（特別ルール）
- (2) アップ場でのシャフトは，同学校選手でシャフト1本に2人までの使用とする。（手指消毒を考えたが使用すること）
- (3) 大きな声での指示，声援は控えること。
- (4) 炭酸マグネシウムは会場に設置する。または，各自が準備した炭酸マグネシウムの使用も認める。（特別ルール）
- (5) 感染予防の観点から，控室での敷物は準備しないので，各自でストレッチマット等を準備すること。

<参考>選手の参加判断基準表

◎感染者，濃厚接触者，感染疑い者の定義について

#### ア．感染者

- ・PCR検査（LAMP法，TMA法も含む。※以下同じ），抗原定量検査または抗原定性検査で陽性と判定された者
- ・感染者の発生日とは症状が出始めた日とし，発症日が不明な場合は陽性と判定された検体採取日とする。
- ・所轄保健所で判断された者。

#### イ．濃厚接触者

- ・濃厚接触者は所轄保健所で判断された者。

ウ. 感染疑い者

- ・発熱 (37.5 °C以上) や風邪症状 (咳, のどの痛み), だるさや息苦しさ, 味覚や嗅覚の異常など健康チェックシートにおけるチェック項目該当者を感染疑い者とする。

※ウについては, 発熱だけでなく, だるさや息苦しさ等の項目にチェックがある場合は, 必ず医師の受診を受けること。